

➤ 伝統芸能とクラシック音楽の融合

能楽 Orchestra と オーケストラ

指揮者 松岡 究(まつおか・はかる)

●指揮を小林 研一郎、ヨルマ・パヌラ、ランベルト・ガルデッリに師事。音楽学を戸口 幸策に師事。1991年文化庁在外派遣研修員としてハンガリーに留学。1987年～2008年東京オペラプロデュース指揮者、2009年～2012年日本オペレッタ協会音楽監督。2009年東京ユニバーサルフィル専任指揮者、2012年から常任指揮者に就任。2023年4月から大阪府茨木市を本拠地とするアマ・ビレフィルハーモニー管弦楽団音楽監督兼常任指揮者に就任。



Noh

瀬戸フィルハーモニー 交響楽団演奏会

ゲスト：Namgar Lkhasaranova
ナムガル・ルハサラノワ

第1部

能楽とオーケストラ 「静御前」

第2部

出演：伶以野 陽子
山下 浩一郎
山下 凜一郎

後見／地謡：梅若 基徳
演出・脚本：伶以野 陽子

能楽師 伶以野 陽子(レイヤー・ヨウコ)

●シテ方観世流能楽師。五十六世梅若六郎師(現梅若桜雪師)に師事。公益財団法人梅若会所属。公益社団法人能楽協会正会員東京支部シテ方観世流。東京・香川緑耀会主宰。YOKOクラブ(伶以野陽子後援会)発足。2024年高松市文化奨励賞受賞。2024年香川県文化芸術選奨受賞。

Photos／吉越スタジオ

●主催／一般財団法人 宇多津町振興財団

●助成／一般財団法人 地域創造

●後援／宇多津町、宇多津町教育委員会

●協賛／補陀落山 観音院 長尾寺、願勝寺、株式会社NBM、株式会社安東貿易

●プレイガイド／ユープラザうたづ Tel.0877-49-8020

レクザムホール(香川県民ホール) Tel.087-823-3131

ハイスタッフホール(観音寺市民会館) Tel.0875-23-3939

源内音楽ホール(さぬき市志度音楽ホール) Tel.087-894-1000

高松国分寺ホール Tel.087-875-0162

サクラートたどづ(多度津町民会館) Tel.0877-33-3330

アイレックス(丸亀市綾歌総合文化会館) Tel.0877-86-6800

三木町文化交流プラザ Tel.087-898-9222

マリンウェーブ(三豊市文化会館) Tel.0875-56-5111

ローソンチケット [Lコード:62139]

しづやしづしづのおだまきくりかえし昔を今になすよしもがな

いろはにほへと
ちりぬるを
わかよたれそ
つねならむ

うぬのおくやま
けふこえて
あさぎゆめみし
るひもせず

能楽とオーケストラ

第1部 瀬戸フィルハーモニー交響楽団演奏会

●公益社団法人 瀬戸フィルハーモニー交響楽団……四国のオーケストラとして定期演奏会をはじめ自治体、企業などへの出張演奏や県内外の文化団体との共演など多彩な演奏活動を展開している。小・中学校を訪問しての音楽教室では音楽の楽しさを体感できる企画や、高松国際ピアノコンクールホストオーケストラとしての活動を通じて音楽人口の拡大に取り組んでいる。NPO法人として2001年(平成13)11月に設立。2009年(平成21)4月一般社団法人。2010年(平成22)1月公益社団法人に移行。2014年(平成26)10月香川県文化芸術選奨受賞。2016年(平成28)6月(公社)日本オーケストラ連盟に準会員として加盟。団員約60人。

Namgar Lkhasaranova (ナムガル・ルハサラノワ)

●ヴォーカル/ヤタガ/口琴
ブリヤート共和国(ロシア)出身。父の代から遊牧民であるブリヤート族に古来から伝わる歌や踊りを再現。また、バイカル湖を中心に、太陽、月、木、風、雲、馬といった自然神を崇めるシャーマンの歌を再発掘し、新たなリズムを加えて再現。ロシアの名門グネーシン音楽アカデミーのジャズ・現代音楽科を卒業(モスクワ市)。ブリヤート共和国をはじめとするモスクワなどロシア国内は勿論のこと、フランス、オランダ、デンマーク、ドイツ、カナダ、アメリカやマレーシアなどで一世を風靡する。ノルウェーの有名なエスニック音楽フェスティバル「Riddu-Riddu リドゥー・リドゥー」ではカナダのJerry Alfred、Lucie Idlout、ノルウェーのMari BoineやAnneli Dreckerといったワールドミュージックの大御所たちと共演した。ブリヤート共和国功労芸術家、アギンスキー自治州功労文化人ロシア・ノルウェー文化財団「北方の世界」のアートディレクターでもある。

《ナムガル バンドメンバー》

Eugenii Zolotarev(エフゲニー・ゾロタリョーフ)

●チャンザ&ベース

Timur Zolotarev(ティムール・ゾロタリョーフ)

●ギター



能楽とオーケストラ 「静御前」

第2部

●香川県に、この地で最期を迎えた「静御前」の史跡があります。讃岐に来たのは、静の母が現在の東かがわ市の出身だったからだそうです。静の母は、京の都で白拍子としての地位を築き、その子、静も、母に劣らぬ舞い手として人気を博しました。その静御前が生涯かけて愛したのが、源義経。源平合戦、義経との別れ、子供の死、そして故郷讃岐で生涯を終えた時代の波に翻弄された静御前の人生を作品にしました。

●参考文献：横井 寛 著「伝承 静御前」

●映像制作：小林 徹



願勝寺「静の舞」 照井昌光作
「鎌倉の鶴岡八幡宮での舞姿」

山下 浩一郎(やました・こういちろう)

●1970年生まれ。香川県さぬき市出身。九世野村万蔵に師事。公益社団法人 能楽協会会員。東京の舞台を中心に活動。全国の学校公演やワークショップなど狂言の普及を積極的に行っている。文教大学非常勤講師や新宿区の教育委員も務めるなど子どもたちの古典教育にも力を入れている。



山下 凜一郎(やました・りいちろう)

●山下 浩一郎の長男。2016年生まれ。2021年に伊呂波で初舞台。2023年に「靱猿」を披く。狂言の子方として東京を中心に活躍中。



梅若 基徳(うめわか・もとりの)

●シテ方観世流能楽師/重要無形文化財総合指定保持者
一般社団法人 日本能楽協会会員。公益社団法人 能楽協会会員。
一般財団法人 日本伝統芸術文化財団代表理事。中世より代々続く梅若家に生まれ、初舞台3歳より舞台活動を始める。五世梅若吉之丞に師事。関西を中心に東京、名古屋、福岡など日本各地での公演に参加。海外公演にも多数参加。



◆お問い合わせ

ユープラザうたづ

JRをご利用の場合

JR宇多津駅から徒歩で約5分

お車をご利用の場合

瀬戸中央自動車道または高松自動車道の坂出I.C.から約10分

★第1駐車場…67台(思いやり駐車スペース2台) 施設併設P

★第2駐車場…88台(軽専用含む)

◎駐車台数には限りがありますので公共交通機関などをご利用ください。
周辺施設への無断駐車は禁止です。また周辺道路は駐車禁止です。

〒769-0206

香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁88番地

開館時間：午前9時～午後9時/月曜休館(祝日の場合は翌日)

TEL. 0877-49-8020